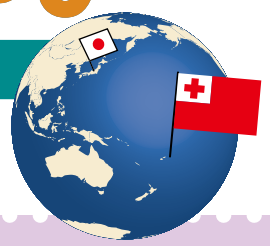
地球ひろば

共につくる　ぼくらの未来

協力：ＪＩＣＡ（ジャイカ）
https://www.jica.go.jp/hiroba/

トンガ



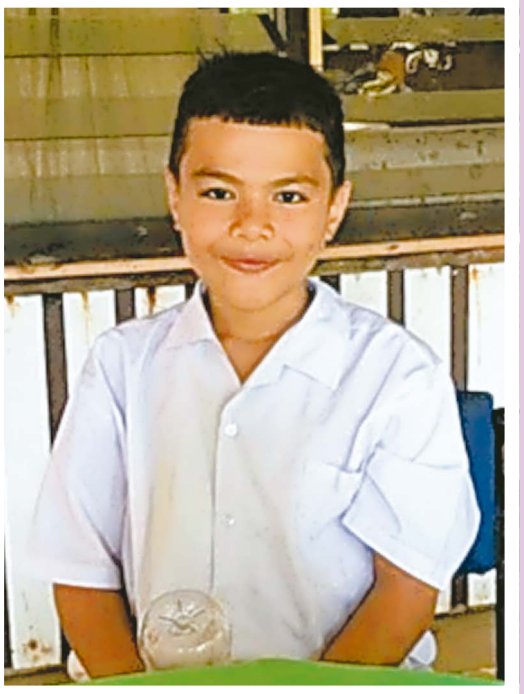
今週のリポーター

■内野里香さん……ＪＩＣＡ青年海外協力隊として2017年10月から19年10月までの２年間、環境教育隊員としてトンガにいます。トンガで２番目に大きいババウ諸島で環境省に配属され、各地の小学校で子どもたちにごみを少なくするための授業をしています。ごみを減らす目標をたて、達成した学校の表彰も。仕事仲間と毎週、山登りと一緒にごみ拾いもしています。

僕のお父さんはレストランをやっています

Matthew さん
（小学５年生、10歳）

トンガ語　マロ エレレイ　Mālō e lelei　こんにちは



家族

父と母、兄２人の５人家族、犬３匹、お手伝いさんが１人います。父の仕事は、海の見えるレストランのオーナーで多くの外国人が訪れます。僕も時々レストランのお手伝いをしています。

夢

将来は医者になりたいです。病気で苦しんでいる人を助けたいです。

休日

トンガ人は日曜日に教会に行きますが、僕は土曜日にカトリック教会に行って神様にお祈りをします。日曜日は、お父さんのレストランにたくさんの人が来るので手伝っています。

庭から海を眺めることができます。パパイアの木もあります

学校

クラスメートは20人。毎日楽しくみんなで勉強しています。休み時間には、みんなで走り回ったり、たまにトンガの国技のラグビーをしたりして楽しんでいます。

食べ物

野菜・魚・豆が好きです。庭になっているパパイアを取って食べるのが楽しみです。

島でそろばん大会がありました。公立小学校の制服は白シャツに、女子は赤のジャンパースカート、男子はベージュの短パン。女子の髪形は三つ編みで、リボンは制服と同じ色と決められています

島の自慢

ババウ島は自然が多く、きれいな島です。お父さんのレストランには自然の花や木を楽しむために多くの人が訪れます。海が近いのでヨットで訪れる外国人も多いです。

好きなこと

ガーデニングや料理をするのが好きで、お父さんの手伝いもしています。自転車に乗ることや学校に行くことも毎日の楽しみです。

教科

算数が好きです。苦手な教科は、理科とトンガ語です。理科とトンガ語は、だんだんと難しくなってきています。

きれいな島を守りたい

無造作に捨てられたごみ。島のあちこちで見かけます

街中を歩いていると、豚・にわとり・牛・馬・犬などたくさんの動物と出合います。動物たちは、道に生えている草を食べていますが、草にまじってごみが落ちているのでそのまま食べてしまうこともあります。

私は、道に落ちているごみを減らすために小学校を巡回して授業をしています。小学校では、ごみを減らすことの大切さに気づいてもらうためにたくさんの行事を１年を通して行っています。例えば、みんなに協力してもらってごみから衣装やおもちゃを作ってババウ島内の小学校で競い合ったり、ごみ処分場にみんなと一緒に行き、ごみについて考えたりします。このような行事を通して１年間頑張った学校を表彰しています。

毎週タラウ山に仕事仲間と登り、ごみ拾いをしています。始めたころはピクニックに来た人がごみを山に捨てていました。ごみ箱を置いたことから、今ではだんだんとごみが減ってきて拾うのも楽になってきました。

ごみは少しずつ減り、島の人たちみんながきれいなババウ島を守りたいという気持ちが強くなっています。

捨てられたものを材料に、衣装やおもちゃを作りました。すてきな作品ばかりです